

JJA JEWELLERY DESIGN AWARDS 2025

JJAジュエリーデザインアワード2025

応募要項



グランプリ/準グランプリ
受賞作品は

VOGUE JAPAN

誌面・WEBに
タイアップ掲載

日本のジュエリーの 可能性を求めて

JJAジュエリーデザインアワードは、日本で最も権威あるジュエリーコンペティションとして、グランプリ・内閣総理大臣賞受賞作品を筆頭に、デザイナー・クラフトマンの才能を国内外へと発信していく場です。日本には美しい文化と伝統を背景に、ものづくりの良さとデザイン力を誇る数多くのクリエイターが存在します。未来のジュエリー業界を牽引する、新しい可能性を持つクリエイターの芸術性・ファッション性の高い優れた作品を広く募集します。

応募受付日

2025年 5月13日(火)
午前10時～正午

実作品を送付のみで受付。「必着」ではなく「日付・時間指定」



2025応募要項他



2023短尺動画



2023 作品
フォトスライドショー



一般社団法人日本ジュエリー協会

部門と規定

大きさ・豪華さではなく審査基準に則って選考します

第1部門 プロフェッショナル部門

テーマ
A

ハイエンド・ラグジュアリー

1作品が想定上代金額150万円を超えるもの

テーマ
B

アクセシブル・ラグジュアリー (上質な日常使い)

1作品が想定上代金額150万円以下のもの

テーマA・B 共通規定

- 貴金属（銀を除く）、天然石および真珠等の宝石を使用した単品もしくはセット
- 合成石・人造石・模造石等は使用不可

第2部門 新人部門

- 応募時点で学生・社会人問わずデザイナーおよび製作者ともに装身具のデザインまたは製作に従事して（在学期間を除く）5年未満の個人（個人名での応募となります）で、ジュエリーデザインアワード2023までのプロフェッショナル部門の未受賞者
- 2023年度・2024年度に卒業した方は、現在社会人などでも卒業制作の応募が可能（個人名での応募となります）
- 貴金属・金属（ステンレススチールやチタニウム等も可）宝石および真珠等（合成石・人造石・模造石も可）を主に使用した単品もしくはセット

【両部門共通】

- ・ 日本国内で製作されたものに限りします。
- ・ 展示・保管・移動および使用に対して構造や強度に問題がないもの、破損していないものに限りします。
- ・ 貴金属素材には必ず使用した全ての品位の刻印が必要です。
- ・ 地色と異色のめっきを行った場合はめっきの打刻も必要です。（例：シルバーに金めっき→刻印「SILVER925 GP」など）
- ・ メーカー刻印および個人が判別できる刻印の使用は不可です。
- ・ 使用した宝石について鑑別を取っていただく場合があります。
- ・ 第1部門でも機能的に必要な不可欠な場合に限り、異素材の使用が認められる場合があります。
- ・ ジュエリーの実作品での募集です。

1 作品	単品	1 セット	アイテム
単品もしくは 1 セット	イヤリング等の 左右はペアで1点 複数のパーツが 着脱できるものは 全てで1点	コンセプトを統一 したアイテム2点 以上のもの 1セットのアイテム 数の上限は5点	イヤリング ネックレス ブローチなど

規定に反するものは審査対象外となります

審査基準

必須

今まで発表されたコンテスト作品および商品とは類似しない
完全なるオリジナルデザインで未発表であること

第1部門 プロフェッショナル部門

デザイン・技術・品質を兼ね備え、創造性豊かな
芸術性・ファッション性の高いジュエリーであるか

第2部門 新人部門

新人らしいフレッシュな感性より創造された芸術
性・ファッション性の高いジュエリーであるか

【両部門共通】

着想	デザイン	技術
ユニークなコンセプトを持った独創的な 世界観であるか	着想の表現として、細部の構造にも配慮 し、斬新性・立体性・コーディネートし易さ などに優れているか	素材の魅力や特性、デザインの意図を 充分に表現し、細部に至るまで装着性 を満たす高度な製作技術であるか

審査員(予定)(敬称略)

【ゲスト審査員】

『VOGUE JAPAN』編集部

【審査員】

飯塚 隆

国立西洋美術館 主任研究員

辰野 しずか

クリエイティブディレクター／デザイナー

三塚 晴司

ジュエリークラフトマン
卓越した技能者（現代の名工）

西澤 明宏

ジュエリークラフトマン

長井 豊

公益社団法人日本ジュエリー
デザイナー協会 会長

小寺 智子

ジュエリーデザイナー

賞

※入賞数も含め、変更の可能性があります。

【第1部門 プロフェッショナル部門】

グランプリ・内閣総理大臣賞

（総合的に最も優れた作品）

1 作品 副賞 100 万円

グランプリ／準グランプリ受賞作品は

『VOGUE JAPAN』

誌面（見開き2ページ）・WEBに

タイアップ掲載いたします

準グランプリ・経済産業大臣賞

（芸術性・ファッション性が高く最もデザインの卓越した作品）

1 作品 副賞 50 万円

準グランプリ・厚生労働大臣賞

（芸術性・ファッション性が高く最も技術の卓越した作品）

1 作品 副賞 50 万円

東京都知事賞

（上位3賞に準ずる作品）

1 作品 副賞 10 万円

山梨県知事賞

（上位3賞に準ずる作品）

1 作品 副賞 10 万円

台東区長賞

（上位3賞に準ずる作品）

1 作品 副賞 10 万円

日本商工会議所会頭賞

（上位3賞に準ずる作品）

1 作品 副賞 10 万円

【第2部門 新人部門】

新人大賞

（第2部門で最も優れた作品）

1 作品 副賞 20 万円

新人優秀賞

（新人大賞に準ずる優れた作品）

3 作品 副賞 5 万円

入選

（第2部門で優れた作品）

5～10 作品程度 副賞 1 万円

【特別賞（両部門対象・重複受賞の可能性あります）】

ジュエリー
議員連盟賞

1 作品

ゲスト審査員賞

1 作品
副賞 5 万円

日本ジュエリー
デザイナー協会会長賞

1 作品
副賞 5 万円

日本真珠振興会
会長賞
（作品の中に必ずアコヤ真珠
を使用していること）

1 作品
副賞 5 万円

プラチナ・ギルド・
インターナショナル賞
（主にPt850以上を使用
していること）

1 作品
副賞 5 万円

応募条件

- 両部門とも応募者(社)・デザイナー(社)・製作者(社)ともに国内在住であり、このコンテストに賛同し、かつ規定を順守できること。
- 当協会 Web サイトの審査結果公表より前に公開・展示・出版物やパンフレット等への掲載、他の公募展・過去のジュエリーデザインアワードに応募をしていないデザインおよび作品であること。
- プロフェッショナル部門の各賞および新人大賞と特別賞を受賞した場合、授賞式にデザイナーもしくは代表者が参列できること。

応募方法

- 実作品を送付のみで受付。持込み不可。**
2025年5月13日(火)10時～正午 「必着」ではなく「日付・時間指定」
 - 1作品につき「応募用紙」(別紙)1枚と「コンセプトシート」(別紙)1枚を同梱してください。
 - 作品本体の刻印(貴金属素材・地金と異色のめっきの場合のみ必須)に「目印」を付けてください。刻印の近くに、赤色の糸を結ぶ・赤色のマスキングテープを貼る等、刻印の場所・打刻文字が確認できるようにしてください。**
- ※応募用紙とコンセプトシートをコピー・プリントアウトする場合は、A4サイズで出力してください。
- ※**真珠を使用した場合**、応募用紙の「主要石」「補助石」欄に真珠の種類を明記してください。→応募用紙ウラ面記入例：アイテム③参照

作品受付

- 「作品・応募用紙・コンセプトシート」以外の資料および展示用備品等は受け付けません。
- 作品送付の際に、作品の収納に使用されたケース・緩衝材・タグ等は、原則廃棄処分しますのでご注意ください。
- 作品送付の際の紛失・破損は、主催者では一切の責任を負いません。

応募料

- 第1部門 1作品(応募用紙1枚)につき10,000円(税込み)
- 第2部門 1作品(応募用紙1枚)につき3,000円(税込み)

○応募料は、作品発送時までに下記口座に振込み、**振込控えのコピーを応募用紙ウラ面へ貼付**してください。なお、複数応募で一括振込みの場合は、代表の応募用紙ウラ面に振込控えを貼り付け、一括の内訳として応募数・応募部門・各応募者名をご記入ください。代表以外の方に応募用紙には、貼り付け欄に「別納」とご記入ください。

○振込依頼人に、氏名(社名)の後に「AW」と「応募部門」を入れてください。

例) 振込依頼人：ヤマダジュエリ AW2

※現金でのお支払いは一切受け付けておりません。
※振り込まれた応募料の返金、および次回アワードへの振り替えはできません。
※振込手数料・作品の送料は応募者にてご負担ください。

振込先：みずほ銀行稲荷町支店
普通預金 1279914
一般社団法人日本ジュエリー協会

応募数の制限

- 上限なし(応募料は応募作品数分必要です)

審査結果通知

- 文書にて応募用紙記載の応募者宛に送付(8月1日(金)より前の公開は不可)

審査結果公表

- 2025年8月1日(金)
プロフェッショナル部門の各賞および新人大賞と特別賞受賞作品は、プレスリリースおよび当協会Webサイトにて公表します。
- ※授賞式の前までに Web サイト・SNS 等に公開する際は「(受賞予定)」と表記してください。また、販促・販売は10月13日(月・祝)以降は可能です。

授賞式・作品展示・掲載(予定)

- 授賞式：2025年8月27日(水)
ジャパンジュエリーフェア2025(JJF2025)2025年8月27日～8月29日会場内(東京ビッグサイト)
- 表彰対象：プロフェッショナル部門の各賞および新人大賞と特別賞受賞者
- 展示①：JJF2025会期中会場内にて全入賞作品を展示
- 展示②：2025年9月18日(木)～2025年10月13日(月・祝)
山梨ジュエリーミュージアムにて全入賞作品を展示
- 掲載：グランプリ/準グランプリ受賞作品は『VOGUE JAPAN』誌面(2025年10月号予定)・Webサイトにタイアップ掲載

作品の管理

- 作品は受付後から返却まで主催者にて厳重に管理します。
- 万一に備え、作品には動産保険を付保します。応募用紙の「保険対象金額」を必ずご記入ください。「保険対象金額」＝「材料費＋工賃」の範囲とします。なお、申請の金額が主催者の評価と著しく異なった場合は、ご相談する場合があります。万一の破損、盗難、火災等事故発生の場合、補償は申告金額内となります。但し、最高補てん限度額は1作品200万円です。限度額を超える場合は、応募者にて追加保険加入等の対応をお願いします。

著作権および作品集

- 応募作品のデザインに係る著作権は応募者またはデザイナーに帰属します。
- 入賞作品は写真撮影を行います。この写真の著作権は、(一社)日本ジュエリー協会に帰属し、作品集・Webサイト・その他作品を紹介するために使用します。リリース後、申請があれば画像提供いたします。
- 審査会・授賞式を撮影しテレビ番組・動画を制作します。応募作品、授賞式の受賞者と関係者が映ります。
- 作品集は応募者一人につき一冊を送付進呈いたします。

作品の返却・トロフィーのお渡し

- 入賞外の作品は、6月20日(金)に(一社)日本ジュエリー協会にて返却します。
- 入賞作品は、10月17日(金)に(一社)日本ジュエリー協会にて返却します。受賞トロフィーは作品返却時にお渡しします。
- 返却方法として、送付希望の場合や受け取りに来られない場合は、保険(応募者負担)を付けた上で、送料着払いで個別に返送します。
- 作品の管理上、返却期日前の個別返却はいたしません。

その他

- 応募用紙のコピーを控えとして保管してください。
- 応募用紙の記入事項は、入賞した場合の作品集等への掲載にそのまま反映されます。提出後の変更は出来ません。
- 素材・宝石・アイテム等について、提出いただいた応募用紙と作品集等の表記を変える場合があります。
- 応募作品が下記に該当した場合、審査対象から除外します。また、審査結果発表後でも入賞作品が下記に該当する事が発覚または発生した場合、入賞を取り消す場合があります。

- ・ 応募要項に反するもの
- ・ 既に発表されたデザインと同一あるいは類似、著作権の侵害の恐れがあるもの
- ・ 作品展示予定会場での展示が不可となった場合

- 応募用紙にご記入の個人情報、個人情報保護法に従って適正に取り扱いいたします。

- ・ 本アワードおよびジャパンジュエリーフェア(JJF)運営の為に利用します。
- ・ 入賞した場合の作品集・Webサイト・その他作品を紹介する為に使用します。
- ・ JJF共催のインフォーマーマーケットツジャパン(株)との共有、後援・協賛団体への報告等以外に応募者の同意なしに第三者に提供することはありません。
- ・ お問い合わせはジュエリーデザインアワード事務局までお願いいたします。

- 副賞賞金は応募者指定の口座に振込みます。分配等は応募者の責任で行ってください。
- 賞金には源泉徴収がなされる場合があります。
- 本応募要項の記載内容に変更が生じる場合があります。

主催(作品受付送付住所・返却会場)

一般社団法人日本ジュエリー協会
ジュエリーデザイン
アワード事務局

〒110-8626
東京都台東区東上野2-23-25
TEL：03-3835-8567
FAX：03-3839-6599
e-mail：ja@jja.ne.jp
URL：https://jja.ne.jp

※お問い合わせ・資料請求も
こちらへお願いいたします。



後援・協賛

- (後援) 経済産業省/厚生労働省/文化庁/東京都/山梨県/台東区
日本貿易振興機構(ジェトロ)/日本商工会議所/読売新聞社
- (協賛) 公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会/一般社団法人日本真珠振興会
プラチナ・ギルド・インターナショナル株式会社



応募用紙

ウラ面の記入例をご参照ください。

- 1作品 (単品もしくは1セット) につき応募用紙1枚とコンセプトシート (別紙) 1枚と一緒に提出してください。
- 「作品・応募用紙・コンセプトシート」以外の資料および備品等は受け付けません。
- 応募用紙とコンセプトシートをコピー・プリントアウトする場合は、A4サイズで出力してください。
- 太枠内をご記入ください。□には✓を入れてください。単品/セットはいずれかを○で囲んでください。
- ウラ面に応募料振込控えを貼り付けてください。
- 応募用紙の記入事項は、入賞した場合の作品集等への掲載にそのまま反映されます。提出後の変更は出来ません。
- 素材・宝石・アイテムなどについて、提出いただいた応募用紙と作品集等の表記を変える場合があります。

応募部門・作品形態	第1部門 プロフェッショナル部門 ☐ テーマA：ハイエンド・ラグジュアリー 想定上代金額 150万円を超えるもの ☐ テーマB：アクセシブル・ラグジュアリー (上品な日常使い) 想定上代金額 150万円以下のもの 単品 / セット アイテム数 (点)		☐ 第2部門 新人部門 単品 / セット アイテム数 (点)	
	応募者区分 ☐ 一般過去応募者 ☐ 一般新規応募者 ☐ JJA会員 ☐ 学生 学校名			
返却方法	☐ 引き取り ☐ 宅配 (着払)			
応募者	フリガナ 担当者氏名		フリガナ 企業名	企業名 英語表記 部署
	住所 〒			
	TEL		FAX	作品集等への e-mail 掲載を ☐ 希望する ☐ 希望しない e-mail
デザイナー	フリガナ (姓)		フリガナ (名)	
製作者	フリガナ (姓)		フリガナ (名)	
アイテム ①	アイテム	保険対象金額		円
	素材・品位	地金		g
	主 要 石			ct
	補 助 石			ct
アイテム ②	アイテム	保険対象金額		円
	素材・品位	地金		g
	主 要 石			ct
	補 助 石			ct
アイテム ③	アイテム	保険対象金額		円
	素材・品位	地金		g
	主 要 石			ct
	補 助 石			ct
アイテム ④	アイテム	保険対象金額		円
	素材・品位	地金		g
	主 要 石			ct
	補 助 石			ct
アイテム ⑤	アイテム	保険対象金額		円
	素材・品位	地金		g
	主 要 石			ct
	補 助 石			ct
作品名	フリガナ	☐ 応募要項記載の規定内の作品です。 2025 年 月 日		
英語表記		☐ 応募要項を全て読み、記載内容に同意します。 署名		
アンケート (複数回答可)	このコンテストをどこで知りましたか。 1. JJA のインスタグラム 2. ポスター 3. 応募要項が届いた 4. その他 ()			
	応募した理由は何ですか。 1. 受賞したい 2. 作品をアピールしたい 3. 憧れ 4. 受賞した場合販促面などプラスになる 5. その他 ()			
	受賞した場合、魅力を感じる JJA のコンテンツは何ですか。 1. 動画 2. 作品集 3. モデル装着写真 4. 展示 5. その他 ()			

受付番号	25	搬入方法	宅配	備 考	
------	----	------	----	-----	--

作品の写真・略図など

- その作品として正しい向き (上下・左右・裏表) に配置した写真・略図などを添付してください。
- アイテムごとに、①～⑤のアイテム番号を明記してください。
- アイテムごとに刻印箇所を記入してください。

※貴金属素材には必ず使用した全ての品位の刻印が必要です。刻印がないものは審査対象外となります。

※地色と異色のめっきを行なった場合はめっきの打刻も必要です。

※メーカー刻印及び個人が判別できる刻印の使用は不可です。刻印があるものは審査対象外となります。

※**作品本体の刻印 (貴金属素材・地金と異色のめっきの場合のみ必須) に赤色の「目印」を付けてください。**

応募料振込控え貼付欄

記入例



応募用紙

ウラ面の記入例をご参照ください。

- 1作品(単品もしくは1セット)につき応募用紙1枚とコンセプトシート(別紙)1枚と一緒に提出してください。
- 「作品・応募用紙・コンセプトシート」以外の資料および備品等は受け付けません。
- 応募用紙とコンセプトシートをコピー・プリントアウトする場合は、A4サイズで出力してください。
- 太枠内をご記入ください。□には✓を入れてください。単品/セットはいずれかを○で囲んでください。
- ウラ面に応募料振込控えを貼り付けてください。
- 応募用紙の記入事項は、入賞した場合の作品集等への掲載にそのまま反映されます。提出後の変更は出来ません。
- 素材・宝石・アイテムなどについて、提出いただいた応募用紙と作品集等の表記を変える場合があります。

応募部門・作品形態	☐ 第1部門 プロフェッショナル部門 ☐ テーマA: ハイエンド・ラグジュアリー 想定上代金額 150万円を超えるもの ☒ テーマB: アクセシブル・ラグジュアリー(上品な日常使い) 想定上代金額 150万円以下のもの 単品 / セット アイテム数(点)		☐ 第2部門 新人部門 単品 / セット アイテム数(点)	
応募者区分	☒ 一般過去応募者 ☐ 一般新規応募者 ☐ JJA会員 ☐ 学生 [学校名]			
返却方法	☐ 引き取り ☒ 宅配(着払)			
応募者	フリガナ 担当者氏名	ヤマダ ジュエリ 山田 寿恵李	フリガナ 企業名	株式会社 JJA
	住所	東京都台東区東上野 2-23-25 JJAハイツ303号室		
	TEL	03-3835-8567	FAX	03-3839-6599
デザイナー	フリガナ(姓)	ヤマダ 山田	フリガナ(名)	ジュエリ 寿恵李
製作者	フリガナ(姓)	ヤマダ 山田	フリガナ(名)	ジュエリ 寿恵李
アイテム ①	アイテム	ネックレス	保険対象金額	〇〇,〇〇〇円
	素材・品位	Pt900、K18WG	地金	8 g
アイテム ②	主要石	ダイヤモンド		1.8 ct
	補助石	サファイア、トルマリン		1.6 ct
アイテム ③	アイテム	ピアス	保険対象金額	〇〇,〇〇〇円
	素材・品位	Pt900、K18WG	地金	4 g
アイテム ④	主要石	ダイヤモンド		1.6 ct
	補助石	サファイア		0.5 ct
アイテム ⑤	アイテム	ブローチ	保険対象金額	〇〇,〇〇〇円
	素材・品位	K18	地金	10 g
アイテム ⑥	主要石	アコヤ真珠		ct
	補助石			ct
アイテム ⑦	アイテム		保険対象金額	円
	素材・品位		地金	g
アイテム ⑧	主要石			ct
	補助石			ct
アイテム ⑨	アイテム		保険対象金額	円
	素材・品位		地金	g
アイテム ⑩	主要石			ct
	補助石			ct
作品名	フリガナ	ダイヤモンド アンド ドリーム	☒ 応募要項記載の規定内の作品です。 2025年 5月 13日 ☒ 応募要項を全て読み、記載内容に同意します。 署名 山田 寿恵李	
英語表記	Diamond & Dream			
アンケート (複数回答可)	このコンテストをどこで知りましたか。 1. JJAのインスタグラム 2. ポスター 3. 応募要項が届いた 4. その他()			
	応募した理由は何ですか。 1. 受賞したい 2. 作品をアピールしたい 3. 憧れ 4. 受賞した場合販促面などプラスになる 5. その他()			
	受賞した場合、魅力を感じる JJA のコンテンツは何ですか。 1. 動画 2. 作品集 3. モデル装着写真 4. 展示 5. その他()			
受付番号	25	搬入方法	宅配	備考

e-mail アドレス掲載について

入賞した場合の作品集等へのe-mailアドレス掲載について、希望する・希望しないのいずれかに✓をご記入ください。希望しない場合でも連絡用としてe-mailアドレスをご記入ください。

アイテム

「リング」「ネックレス」等を記入します。右側の「作品の写真または略図」と同じアイテム番号の欄にご記入ください。

保険対象金額

保険対象金額を必ず記入してください。【材料費+工賃】の範囲とします。1作品(アイテム①~⑤)の限度額は200万円円です。

素材・品位

複数の場合は、主たる素材順に全て記入します。貴金属は下記の様に記入します。
例) 金 → K18 など
プラチナ → Pt900 など
銀 → SV925 など

地金重量/主要石重量/補助石重量記入は任意です。

主要石

主たる宝石(中石)名を全て記入します。

補助石

従たる宝石(脇石)名を全て記入します。

※真珠を使用した場合

真珠の種類を記入してください。
例) アコヤ真珠、シロチョウ真珠、クロチョウ真珠、淡水真珠、模造真珠(イミテーション) など

作品名

作品のタイトルとフリガナ、英語表記をご記入ください。

アンケート

ご協力お願いいたします。

コンセプトシート

- この面のみにご記入ください。
- ウラ面の記入例をご参照ください。

受付番号 25	フリガナ 作品名
コンセプト	
●デザインの基となった物・イメージなどをイラストや写真などのビジュアルに文章を添えて表してください。	
作品を装着している写真または画像	
●その作品として正しい向き（上下・左右・裏表）・体に対して正しい位置に装着した写真または画像を添付してください。 ●リングはどの指に着けるか、ブローチはどの位置に留めるかなどが分かる写真または画像を添付してください。 ●アイテムが複数ある場合、1枚に全てのアイテムが写っているものでもアイテムごとでも構いません。	

コンセプトシート

- この面のみにご記入ください。
- ウラ面の記入例をご参照ください。

受付番号 25

フリガナ ダイヤモンド アンド ドリーム
作品名 Diamond & 夢

コンセプト



旅の思い出をジュエリーに込めてデザインしました。
南の島の海をダイヤモンドのきらめきで表現しました。
砂浜に描いたハートをブローチにし、夢のようなひと時を形にしました。
服に着けた時に重みでブローチが前に傾かないよう、ピンの位置を考慮しました。

作品を装着している写真または画像

